

# ＊ 地域おこし協力隊 ＊

## 令和7年6月活動報告書

### 地域コミュニティマネージャー 川上 凜

#### 【自己紹介】

隊員歴: 1年目

出身地: 長崎県長崎市

活動目的: 商店街の活性化・関係人口創出のためのシステム設計



#### 今月の活動①

福岡市 天神torsoでのイベントに参加



6/6 福岡市 tenjin torsoで行われな交流拠点の運営に関するワークショップ・意見交換会に参加してきました。今回は「交流拠点の利用者に向けたルールをどう作っていくか」ということに焦点をあてて意見交換を行いました。場づくりにおいて忘れられがちではあるもの、誰でも気持ちよく利用できる環境づくりのためには欠かせないこのキーワード、これからも様々な人の話を聴きながらイメージを固めたいです。

#### 今月の活動②

シェアリングエコノミー協会 佐世保市視察に同行

6/13 シェアリングエコノミー協会の、二拠点居住促進に向けた佐世保市への視察とワークショップに参加してきました。

鹿町町で行われている棚田のシェアを参考にしてワークショップを進め、実際にその場所での体験を通して二拠点居住への理解を深めました。総務省でも二拠点居住の促進に向けた動きが活発になり始めた近頃。より学びを深めていきたいです。



#### 今月の活動③

平戸市での多拠点ワークに向けた準備が始動

5月12日に平戸市での多拠点ワークを実現させるために、母集団作りやシステム構築のためにバックアップして下さる株式会社 andONEの長尾社長と株式会社 結.JAPANの中山社長が来平し、平戸市内の視察と市内企業へのあいさつ回りを行いました。大村市での成功パターンをモデルに、平戸市なりに新たな形を作ったうえで関係人口の創出に貢献していきます。



#### 来月の活動予定

6月に入り先月以上に平戸市外でのワークショップや視察への参加が増えるようになりました。

既にシステムが構築された場所で、そのプレイヤーの方への話を聞くことは非常に貴重で重要な経験です。

多拠点ワークを含めこれまではあくまで構想段階だった事業が実走のフェーズに入ったこの頃、より限られた時間を効率的かつ正確に日々のタスクをこなしていくことがいかに重要かを実感しています。

7月も引き続きアントレプレナー含め多くの事業に取り組んでいく予定です。

よろしくお願いいたします。